

宇都宮第2地方合同庁舎 (増築) (事後評価)



平成19年2月23日 国土交通省関東地方整備局

増築前の状況

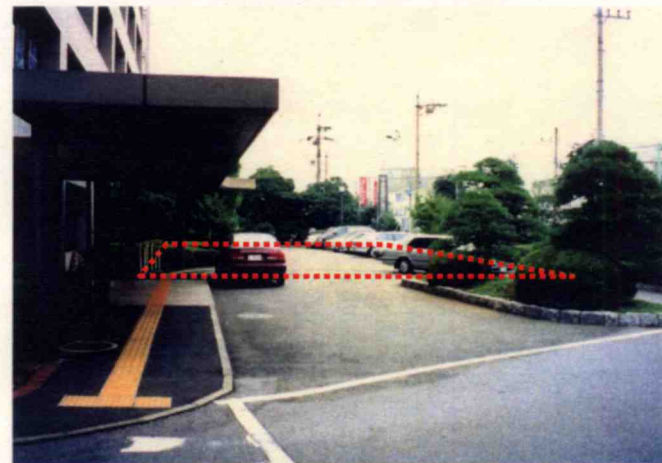
◆機能分散

→入居官署である栃木労働局
の組織の一部(職業安定部)
が民間ビルを借用



◆狭隘化

→必要延面積の6割程度
(借用していた延面積: 478m²)



増築予定地

位置図



施設概要

◆敷地面積：約8,267m²

◆延べ面積：約 791m²(増築庁舎)
(約8,031m²(既存庁舎))

◆構造：RC(一部S)-2

◆設計：平成14年 6月～平成14年10月

◆工期：平成14年10月～平成15年11月

◆総事業費：約2.9億円

◆延べ面積1m²あたりの工事費：約28万円/m²

※ 外構整備等を除いた庁舎の1m²あたりの工事費

執務環境の向上

【アンケート結果】(増築庁舎の職員(30人))

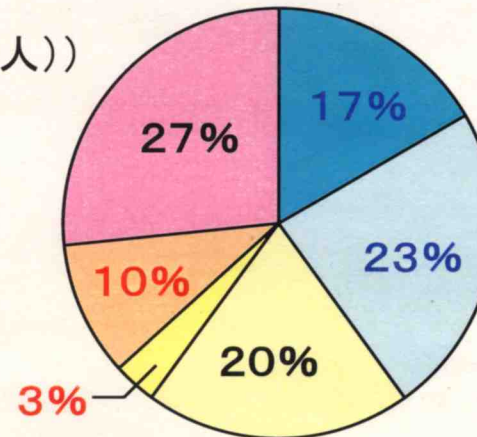
Q. 執務環境は向上したか

○ 向上した(40%)

- ・ 執務室内に開放感がある
- ・ 情報化への対応が可能となった

× 向上していない(13%)

- ・ 庁舎内が寒い



- 向上した
- まあ向上した
- どちらでもない
- あまり向上していない
- 向上していない
- 既存庁舎を知らない

※ 調査日:平成18年9月

既存庁舎との連携

【アンケート結果】(栃木労働局職員(96人))

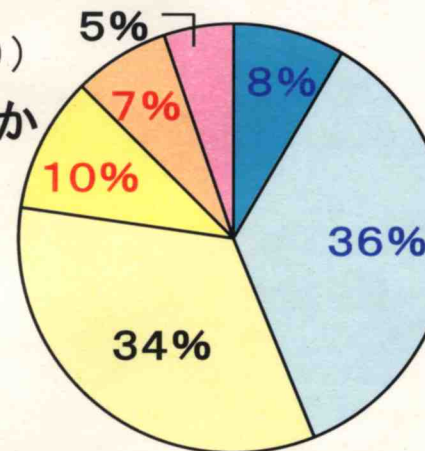
Q. 既存庁舎との連携はとりやすいですか

○ とりやすい(43%)

- ・ 近い、入り口がすぐ側にある

× とりにくい(17%)

- ・ 連絡通路がない
(一度外にでなければならぬ)



- とりやすい
- まあとりやすい
- どちらでもない
- あまりとりやすすくない
- とりやすすくない
- 連携をとらないのでわからない

※ 調査日:平成18年9月

利用者への利便性

【アンケート結果】(栃木労働局職員(96人))

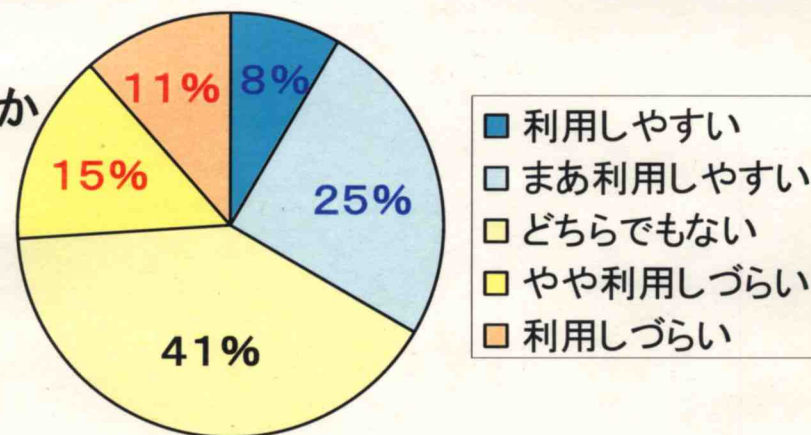
Q. 利用者にとって利用しやすいと思いますか

○ 利用しやすい(33%)

- ・ 施設内が快適(広さ、明るさ、材質等)

× 利用しづらい(26%)

- ・ 駐車場が狭い
- ・ 駅から遠く公共交通機関の利用が不便



【アンケート結果】(利用者(28人))

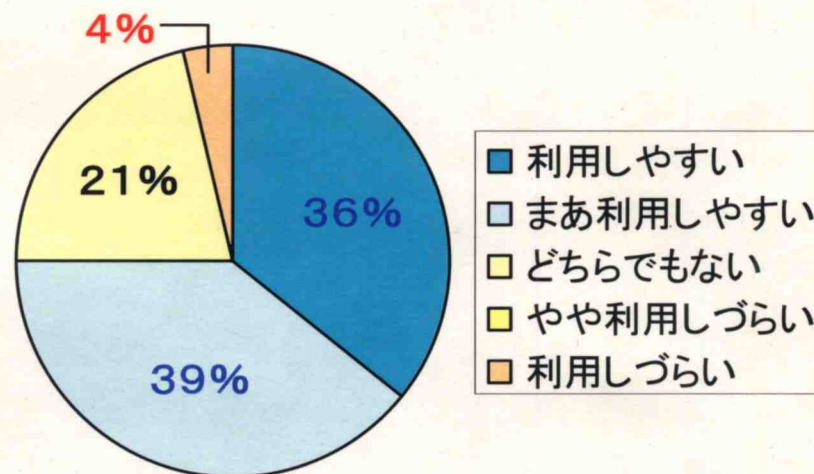
Q. この施設は利用しやすいと思いますか

○ 利用しやすい(75%)

- ・ 施設内が快適(広さ、明るさ、材質等)

× 利用しづらい(4%)

- ・ 駐車場が狭い



※ 調査日:平成18年9月

事業案の検討

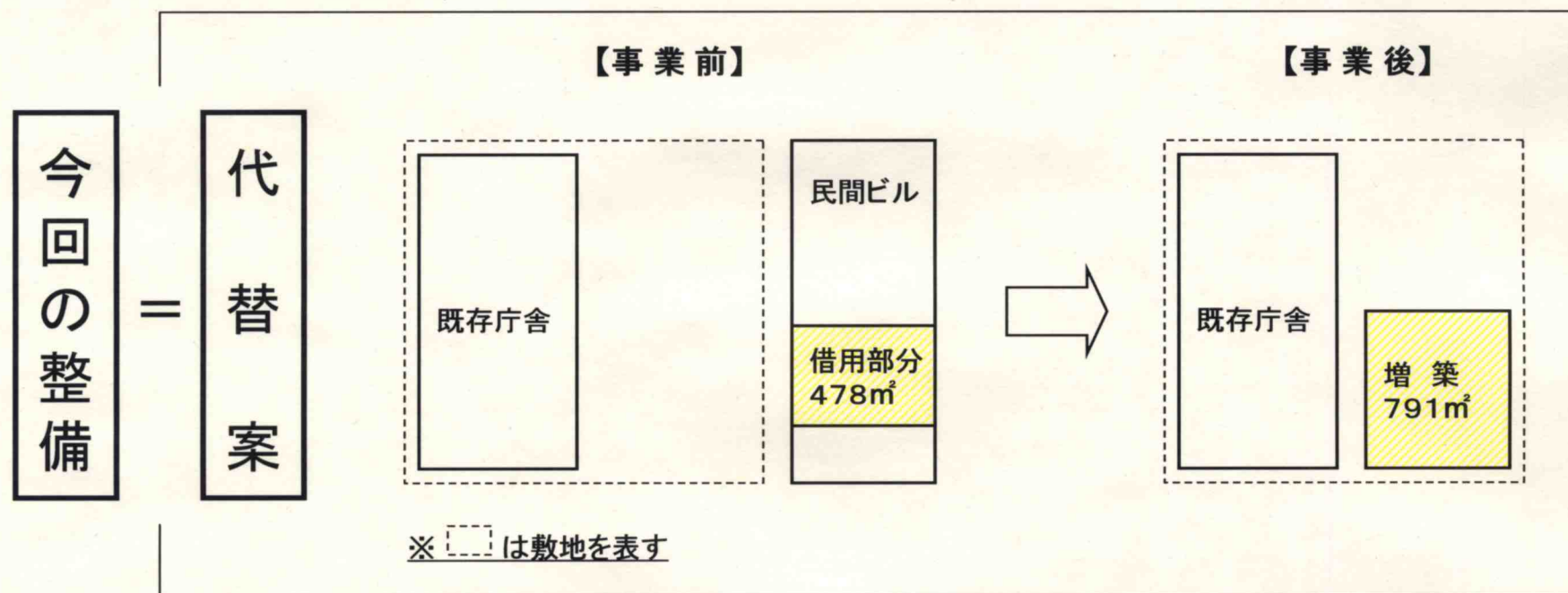
【事業実施にあたっての目的】

1. 狭隘解消
2. 機能分散解消

■事業案等の検討

- ①機能分散したままで、必要面積を民間ビルで借用し続ける
- ②既存庁舎を取壊し、新庁舎の建築
- ③既存庁舎はそのまま、必要面積を既存庁舎近隣の土地を取得し増築
- ④既存庁舎はそのまま、必要面積を既存庁舎内の敷地に増築

B/Cの考え方



事業の効果

■費用対効果

(単位:百万円)

	項目	種別	効果
効果			515
	土地有効利用	土地処分益	0
	利用者の利便	立地の改善	0
	建物性能の向上 (代替案を実施する場合 にかかる費用で計上)	・狭隘解消 ・事故・災害の縮小	515
	環境への配慮	地球環境保全への寄与	0
B without ※事業を実施しなかった場合の便益			▲ 264
総効果(B)			251

(単位:百万円)

	項目	種別	費用
費用			515
	初期費用		330
		建設費	307
		企画・設計関係費	23
		土地取得費	0
	維持修繕費		185
C without ※事業を実施しなかった場合にかかる費用			▲ 264
総費用(C)			251

費用対効果(B/C) = 1.00

■その他の効果

- ・集約に伴う業務の効率化

今後の対応方針(案)

当初計画の目的としては概ね達成できている。今後、定期的に庁舎の実態調査を行い、利用者の利便性を確保しつつ経年などによる業務能率の低下等を招くことのないよう、保全指導や適切な時期に改修等を実施していく。